

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年02月10日

計画の名称	小野市における水環境の整備(2)(重点計画)												
計画の期間	平成30年度 ~ 平成31年度(2年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	小野市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な生活環境を実現する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	355	A	355	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R1末)
1	下水道処理人口普及率を86.1%(H30)から86.5%(R1)に引き上げる。 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)(49,495)	86%	86%	87%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(汚水)	新設	第11汚水管渠整備	汚水管 =150mm L=250m	小野市						25	-	
	A07-002	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(汚水)	新設	第23汚水管渠整備	汚水管 =75~150mm L=250m	小野市						30	-	
	A07-003	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(汚水)	新設	第1(A)汚水管渠整備1	汚水管 =200mm L=300m	小野市						30	-	
	A07-004	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(汚水)	新設	第17(A)汚水管渠整備	汚水管 150mm L=320m 200mm L=60m	小野市						30	-	
	A07-005	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(汚水)	新設	第25(C)汚水管渠整備	汚水管 200mm L=2,000m	小野市						240	-	
												小計						355	
												合計						355	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

小野市水道部内で目標達成状況を確認し、評価を実施

事後評価の実施時期

令和2年4月

公表の方法

小野市ホームページにより公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

下水道処理人口普及率が平成30年度当初の86.1%から令和元年度実績値の87.1%に向上したことで、概ね目標どおり未普及地域の解消を進めることができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

公衆衛生の向上を図るため、引き続き下水道整備を行い、下水道の普及促進に努める。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	87%
	最終実績値	87%

参考図面（社会資本整備総合交付金）

